

派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2019年7月12日

氏名	[REDACTED]		
所属	学部を選択。研究科の方は以下入力 ([REDACTED]) 研究科	中国語学科・専攻	3年次
派遣先大学	遼寧大学		10ヶ月間

以下の項目に入力・選択をしてください。なお、この調査は個人情報（名前等）を削除した上で、これから留学する学生並びに留学を考えている学生に公開させていただきます。

I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
2	住居形態の詳細を教えてください。	例) ルームメートの人数と国籍、部屋数、間取り (2LDK)、広さなど (1人部屋)
3	入居時手続き	例: Housing Office でデポジットを払い、学生寮の受付で鍵を受け取る (学生寮のおばさんに 500 元の手付金を支払い後、鍵を受け取ります)
4	費用 (月額)	2000 (元) (食費 食費含む/月)
5	支払方法	[REDACTED] (例: 月ごとに現金で、クレジットカードなど)
6	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
7	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
8	周囲環境	例: 近隣のスーパーなどの大きさ、駅・バス停からのアクセス、など (スーパー、コンビニ、食堂、全てが外国人寮の近辺に設備されているので問題はないと思います。また大学近くに地下鉄が新しく開通された上に、バスの本数が多いため、交通面ではとても便利な大学だと思います。)
9	アクセス	例: 大学からの距離・アクセス方法、駅・バス停からの距離・費用 (遼寧大学から桃仙国際空港まで 29.5 km タクシーで 50 分程で着くことができます。)
10	留学中の住居に関して アドバイス	(今後留学をする学生に対して) : (お金に余裕がある学生は学校外で暮らす方も多く、寮の生活になると 11 時までと門限もあり施設もあまり良いとは言えません。学校外で暮らすのも悪くないと思います。)
11	引越された方は引越し先の住居形態を記入してください。	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])

12	詳細を教えてください	例) ルームメートの人数と国籍、部屋数、間取り (2LKD)、広さなど (1 人部屋の場合はトイレとシャワーが部屋に設置されているのでいつでも入浴できるメリットがあります。)
----	------------	--

II. 通信環境について (該当の項目を選択、または入力してください。)

1	日本キャリアの携帯電話	持参しなかった
2	現地キャリアの携帯電話	現地で SIM カードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	例: ショッピングモールの電気屋に行き SIM を購入 (大学付近の中国移动で手続きしました。)
4	自宅のインターネット接続環境	有線 (大学または寮への LAN 接続)
5	大学内インターネット接続環境	使用しなかった

III. 留学費用について

諸経費 (1ヶ月の平均)		※現地通貨で記入。() 内に通貨単位を記入すること。	
1	宿舍費	0	(元) / 月
2	食費	1550	(元) / 月
3	交通費	0	(元) / 月
4	通信費	100	(元) / 月
5	娯楽費	0	(元) / 月
6	図書費	0	(元) / 合計
7	学用品 (教科書など)	0	(元) / 合計
8	被服費	150	(元) / 合計
9	医療費	0	(元) / 合計
10	雑費・その他	200	(元) / 合計
上記以外にかかった大きな金額の内訳 (留学準備期間含む)		※日本円または現地通貨で記入。	
11	出願料・宿舍デポジット	7500	(円) / 合計
12	ビザ申請関連費	8000	(円) / 合計
13	航空券代 (休暇時旅行費用は除く)	120840	(円) / 往復
14	その他		() / 合計
15	留学全日程に要した総額 (概算)		(約 450,000 円) / 合計
お金の持って行き方			
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 (渡航時: 10000 円) <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード (銀行名:) <input type="checkbox"/> 海外送金 <input type="checkbox"/> その他 ()		
17	現地で銀行口座開設	した	

18	手続き方法・利点・欠点	銀行に居留証と中国の電話番号、パスポートを準備が必要です。欠点としては必要資料をそろえるのに時間がかかる為、場合によっては口座開設するのに時間がかかってしまうのがデメリットですが、開設後は wechat での支払いが可能になるのでとてもお勧めです。
19	お金に関するアドバイス (今後留学をする学生に対して)	クレジットカードでの支払いができないお店が多いので現金を多く持参する事をお勧めします。

IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類（例：L2プラン）	(12か月分で 98940円)
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	いいえ
3	(2で「はい」を選んだ場合のみ記入) 海外旅行（留学）保険の適用を受けましたか？	選択してください。
4	(3で「受けた」を選んだ場合のみ記入) どのような方法で適用を受けましたか？	選択してください。 その他 ()
5	(4で「受けることができなかった」を選んだ場合のみ記入) 適応されなかった理由はなんですか？	
6	日本から持参した方が良かったなと思う薬などはありますか？理由はなんですか？	葛根湯。理由は効果が万能だからです。

V. 持ち物について

1	日本から持っていったもの	教科書、衣服(夏・冬)、PC、
2	現地で購入したもの	文房具、教科書、衣服
3	(自分は持っていかなかったが)日本から持っていったら便利だと思ったもの	かゆみ止め、虫よけスプレー

VI. 留学先で困ったこと

中国に着いたばかりの頃、クレジットカードが使えないというハプニングが起きてしまい、食事及び買い物ができない日々が何日か続いてしまいました。現金を多く持参することをお勧めします。

VII. その他、後続の学生へのアドバイス

分からないことが分からないという現状で現地のに着いてから気付くことがほとんどです。気付いたら早急に解決しましょう。

ご協力ありがとうございました。留学状況のより良い把握のため、留学志望者の参考となる写真（大学・授業の様子、設備、街、宿舍などの写真）を添付して提出してください。

神奈川大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	学 科	中国語学科	3 年次
氏 名				
派遣先大学 (国)	遼寧大学 (中国)			
所属プログラム・ 学部・研究科	国際交流学院	履修言語	中国語	
留学期間	2018 年 9 月～2019 年 7 月			
報告書提出日	2019 年 7 月 日			

学修について

1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
【記入例】 Fall Semester	9 月 21 日 ～1 月 21 日 (14 週)	1 月 24 日 ～2 月 1 日	英語力の結果、本科の授業履修が認められたので、教務課でシラバスを貰いオンラインで登録。オリエンテーション期間として最初の 1 週間は履修登録を加除できる。XX 先生に相談し、……
前期	9 月 9 日 ～ 12 月 29 日 (15 週)	12 月 24 日 ～ 12 月 29 日	レベルの高い A 班から初級レベルの F 班までがありクラス分けテスト後に自分のレベルに合ったクラスを選択することができます。また変更も可能です。選択授業は午後に開設されレベルは要求されませんが、聞き取れないと難しいと思います。僕は C 班に所属する事にしました。
後期	3 月 4 日 ～7 月 5 日 (15 週)	7 月 1 日 ～7 月 5 日	レベルの高い A 班から初級レベルの F 班までがありクラス分けテスト後に自分のレベルに合ったクラスを選択することができます。また変更も可能です。選択授業は午後に開設されレベルは要求されませんが、聞き取れないと難しいと思います。僕は B 班に所属する事にしました。

1.2. 履修科目・内容 (数字は半角で直接入力してください)

学期	履修科目名	合計時間	履修内容・授業での取り組み ※欄は自動で大きくなるので、十分に記入してください。
		(内訳)	
【記入例】 Fall Semester	International relations IIB	30 時間	講義が月曜日に 90 分、演習が木曜日に 90 分。内容としては講義は……。演習は……。中間試験・期末試験の勉強としては……。レポートは……。 合計時間の計算方法は[⑥]【参考資料】授業時間数について]をご参照ください。
		1 (時間/回) × 3(回/週) × 10(週)	
前期	中級漢語口语 2	75.15 時間	講義が月,水,木曜日に 100 分。内容として中国の社会背景を感じさせる内容が各課に設けられ、内容がとても難しいです。先生の東北の方言がとても強いので来たばかりの頃はとても聞き取れませんでした。中間試験では筆記試験が期末試験は筆記試験、口述試験もあり、2 週間ほど時間をかけ試験を行います。
		1.67(時間/回) × 3 (回/週) × 15 (週)	
前期	中級漢語精读 2	100.2 時間	講義が月,水,木,金曜日に 100 分。内容としては本文の内容が中国の社会背景に関連しています。先生が単語や文法について丁寧に教えてくれる印象が残っています。 期末試験の勉強としては各課終了後に行う総合問題を元に出題されました。
		1.67(時間/回) × 4 (回/週) × 15 (週)	
前期	中級漢語听力 2	50.1 時間	講義が火,金曜日に 100 分。内容としては先生が音声で流す内容をリスニング後、練習問題を解く流れであり、個人的には一番苦勞した科目です。また新出単語を使って、例文を作る練習といたものから、テーマに入る前に自分の国と比較させるなど、自分の国の知識が有るのがこのましい印象です。 期末試験の勉強としては新出単語本文の内容を理解することがポイントだと思います。
		1.67(時間/回) × 2 (回/週) × 15 (週)	
前期	中級漢語写作 2	25.05 時間	講義が火曜日に 100 分、内容として中国の基本的な作文の構成の仕方及び書面語との区別をできるようにと内容は充実していました。毎回テーマが設けられ、宿題で作文を書きます。先生が気になった作文は授業で発表され、モチベーションにつながる講義だと思います。テストは練習問題から構成され、最後に 400 文字程度の作文問題がありました。
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
前期	中国民俗学	25.05 時間	講義が月曜日に 100 分、選択授業のため生徒は少ないです。リスニングの先生と同じ方で話し聞いて、比較するといった流れで、各課中国の習慣などビデオを通して勉強します。板書は基本的に少なく、聞き取れれば問題はありません。テストはビデオの内容、自分の感想を中国語で論じさせます。
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
前期	HSK(五)辅导听	25.05 時間	講義が水曜日に 100 分、選択授業ですが参加生徒は多いです。

		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	内容として HSK5 級習得を目指し練習問題を先生と一緒に解く流れとなっています。期末試験及び出席はありません。 (自由履修であり、成績無し)
前期	HSK(五) 辅导阅读	25.05 時間	講義が水曜日に 100 分、選択授業ですが参加生徒は多いです。内容として HSK5 級習得を目指し練習問題を先生と一緒に解く流れとなっています。期末試験及び出席はありません。 (自由履修であり、成績無し)
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
前期	汉语视听说	25.05 時間	講義が金曜日に 100 分、内容は中国民俗学に似ています。ノートは基本取りません。期末試験の先生が準備したレジュメから出題されます。 (自由履修であり、成績無し)
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	

前期	中国传统养生	25.05 時間	講義が金曜日に 100 分、選択授業ですが参加生徒はあまり多くなく、内容として先生がパワーポイントを通して中国の伝統的な医療法を学習します。テストはありませんが、最後に大きなレポートの提出をしなければいけないので、中国の作文力が試されると思います。
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	

【記入例】 Fall Semester	International relations IIB	30 時間	講義が月曜日に 90 分、演習が木曜日に 90 分。内容としては講義は……。演習は……。中間試験・期末試験の勉強としては……。レポートは……。 合計時間の計算方法は[⑥]【参考資料】授業時間数について]をご参照ください。
		1 (時間/回) × 3(回/週) × 10(週)	
後期	高級漢語口语 1	75.15 時間	講義が火,水,木曜日に 100 分。口语課では先生が変わり、生徒に発表させる機会が増えたように感じます。事前にテーマが出され、発表日までに準備して臨むスタンスであり、自分の国と比較し、テーマによっては、ネット、資料などを通してなどしてから準備に取り掛かっています。国籍によって、発表の準備、宿題の提出率は異なりますが、日本人が一番、しっかりと課題に対してこまめに取り組んでいるように感じます。テスト形式は変わりません。
		1.67(時間/回) × 3 (回/週) × 15 (週)	
後期	高級漢語精读 1	75.15 時間	講義が月,木,金に 100 分。先生が変わり B 班の精読は先生が沈阳人ではなく、口音があまり感じられないので、理解はしやすいです。基本的に単語の説明も丁寧に行ってくれるので、とても講義が分かりやすい上に講義のスピードも速くはないと思います。写真など資料、パワーポイントを使って説明をしていただけるので、とても効率よく学習ができると思いま
		1.67(時間/回) × 3 (回/週) × 15 (週)	

			す。そして若い先生なので、网络语も理解してくれるので、年配の先生が多い中ですが、中国の一般的な流行も存じている方だと思います
後期	高級漢語阅读 1	25.05 時間	講義は水曜日に 100 分、阅读講義は前学期に履修していた HSK5 級対策の講義に類似しています。先生が典型的な東北の女性の性格を感じられます。少しでも聞き取れないと他のクラスに移動をさせ、少し厳し過ぎる感じがします。指導法は効率的で読解文をどのように読んでいき、答えを導くかのノウハウを学びます。扱う読解問題も HSK 5 級からを想定した内容なので、とても充実した講義だと思いますが、あまり先生が熱心ではなく、生徒が質問しても嫌そうな顔で対応する辺り、酷いです。またテストの範囲も教科書一冊と講義で行えなかった範囲もやらせることから、正直お勧めしません。 (自由履修であり、成績無し)
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
後期	高級漢語写作 1	25.05 時間	講義が金曜日に 100 分、写作も C 班の時と同じく先生は変わりませんでした。C 班の頃は話すスピードが速すぎて、大半の生徒が講義の途中で姿を消すことが多々ありましたが、今では、全く感じません、この講義が聞き取れることに、個人的に一番成長が感じられます。内容自体は C 班の頃と変わりはありません。
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
後期	漢語视听说 1	25.05 時間	講義が月曜日に 100 分、视听说的先生は C 班の頃の听力と同じ先生で、とても熱心に講義をしてくれる方で、僕が一番お勧めしたい先生の一人です。講義は動画を講義中に見てそのあと、その作品は何を伝えたかったのかと言った問いかけから、関連ある話題まで掘り下げ、講義を進めていきます。前学期で僕は中国民俗の講義を履修していましたが、この講義もこの视听说的先生と同じ方でしたので講義の進め方は類似していました。感想など投げかけに対して論理的に返答できる事、中国語を通してビデオ鑑賞が出来ることが求められる一種の講義だと思います。板書はしません。テスト形式も C 班のときの听力と変わりません。
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
後期	HSK(五)辅导听力	25.05 時間	講義が水曜日に 100 分、選択授業ですが参加生徒は多いです。内容として HSK5 級習得を目指し練習問題を先生と一緒に解く流れとなっています。期末試験及び出席はありません。 (自由履修であり、成績無し)
		1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	
後期	HSK(五)辅导听力	25.05 時間	講義が水曜日に 100 分、選択授業ですが参加生徒は多いです。内容として HSK5 級習得を目指し練習問題を先生と一緒に解く流れとなっています。期末試験及び出席はありません。
		1.67(時間/回)	

		× 1 (回/週) × 15 (週)	(自由履修であり、成績無し)
後期	新词新语	25.05 時間 1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	講義が月曜日に 100 分、選択授業で内容はネットなど現在の中国人が使う言葉に着目します。講義をとして中国の微博といた SNS から広い範囲で読解ができるようになります。もちろん、言葉の背景には中国での流行の背景もあり同時に学ぶこともできるのでお勧めです。テストは先生が用意するレジュメ、話から出題されます。
後期	中国旅游地理	25.05 時間 1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	講義が木曜日に 100 分、選択授業で内容は先生が毎回中国の有名な観光名所が多い省をピックアップしてくれて、僕たちが興味を持てるように講義を進めてくれます。もちろん旅行の知識の他、その土地の民話、風土と基本知識まで話していただけるので、聞いて話を理解が出来れば楽しい講義になると思います。全体的に前学期に比べ、授業の方針は聞くに徹した講義形式に変わったように感じます。また深く考え比較し、口にするとといった実践的なことを求められる事もあり、文法など発音などを秋学期は重点的に学んでいましたが、クラスが変わるだけで求められる事も変化しました。話を聞いて分ければあまり苦ではありません。テストの内容は記述、穴埋め問題という形で講義の内容から出題されます。
後期	中国文化 1	25.05 時間 1.67(時間/回) × 1 (回/週) × 15 (週)	講義が火曜日に 100 分、中国文化はガタイの良い沈阳人の男の先生が担当です。僕は男性の先生の講義は初めてで聞き取れるじゃ心配でしたが、難しい歴史的知識の部分以外は理解出来ました。他の学生は、やはりこの講義の内容が聞き取りにくいらしく、先生もこの講義の内容は中国人でも理解が難しいと語っていました。中国の歴史に前提知識が僕たちにはない分、理解は難しいですが、パワーポイントを使って説明してくれてとても面白い講義の内容です。テストは教科書から出題されます。

1.2 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について（授業全般を通して記入）

最初の頃はできるだけ授業の内容を録音して復習していました。基本的には予習メインです。分からない単語、発音は辞書を駆使して調べ終えてから講義に臨みました。また選択授業は前期の頃はほとんど聞き取れず苦労しましたが、分からなくても頑張って聞くと言う姿勢を続けた結果、後期では基本的には全ての講義はほとんど聞き取れるようになりました。諦めず時間をかけて理解することをお勧めします。

1.3 語学力について（留学前や留学当初に比べての成果、留学中の取り組みを、内容ごとに分けて記入）

留学前は HSK を通して自信をつけ、中国に留学したつもりでしたが、やはり現地で生活する上でリスニングにとっても苦労しました。とても方言が強い地域で慣れるのにとっても時間がかかりました。また普通語と共に東北の方言も勉強し、ある程度は読めて書けて聞けるようになりました。もちろん学校は普通語をしっかりと勉強し HSK の習得も長期休みの間に習得することができました。個人的な勉強方法ですがたくさんの中国の動画、歌、ドラマといったメディア、アプリ、ネットを使って中国語、中国の文化、中国の流行に触れる時間を積極的に作りました。現地でのストレス、日本で感じるストレスは違います。そのため何度も中国語が嫌いにならないような取り組み、楽しむ、をモットーに勉強してきました。

1.4 研究について（※大学院生のみ記入）

2. 留学の成果を振り返って

2.1. 学修の成果(学修内容と取り組みから得た成果を、内容ごとに分けて記入)

学校では普通語をしっかり勉強し HSK の習得も長期休みの間に習得することができました。前提として学校で教わる中国語と HSK のために勉強する内容は異なります。長期休みを利用して習得することをお勧めします。できるだけ前期では単語の勉強を習慣的に取り組みました。後期からは成悟といったレベルの高い中国語を目指し取り組んできました。阅读及び精读は具体的に分からない表現、単語をしっかり調べ、予習、復習をしました。听力及び口语は長い時間をかけ中国人と交流して培われるものなので焦らずに習慣付けることを重点に置き取り組んできました。

2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス (内容ごとに分けて記入)

反省点としては失敗を恐れ、あまり積極的になれなかったことだと思います。アドバイスできることは恥ずかしからず、勇気をもって伝える姿勢を忘れずに取り組むことだと思います。

2.3. 留学生活で得られたもの (学修を除く、留学生活で得た成果)

留学生活で中国人だけでなくたくさんの外国のお友達ことができました。闇雲に机に向かうよりは、中国人のお友達を作り会話の練習などをするをお勧めします。学校の勉強も、もちろん大切ですが、中国にわざわざ来たからこそたくさんの経験を踏めるように自分でチャンスを探し、たくさんの経験をしましょう。また観光地などに行くだけでも、感じるものはたくさんあると思います。中国人と博物館など行くと中国語を話しながら勉強もできるのでとても有意義な時間が過ごせると思います。

2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス（内容ごとに項目を分けて記入）

留学生活の反省点としては自分で自炊することをはじめ、家事全般、人と交流するにしても、あまり積極的でなかったことだと思います。後期からは自分なりに取り組んだつもりでしたが、やはり時間が足りません。日本にいるときはできたことが海外ではできなくなってしまうこともあります。人に道を尋ねるにしてもメニューについて聞くにしても、まずは小さなことでもいいので頑張って聞いてみてください。時間がたつにつれ慣れて、気付いた時に口に出せたらは成長した証です。また思ったことを中国語にできるように作文を毎日書いてみるなど、中国人と WeChat を通して交流するなど、中国語を使う姿勢と習慣づくりを日本にいるうちに取り組めたらとても好ましいと思います。もし時間に余裕が有りましたら、中国語の本だけでなく、日本に関しての本をたくさん読んでおくことをお勧めします。現地で友達になるのはおそらく日本に対して好意を持っている外国人だと思います。交流の際、自分の国について述べる場面がとても多いはずですが、自分の国の祝日に関して述べられないのはとても悔しく、後悔するでしょう。日本人として自分の国の文化の素晴らしさを伝えられるように、一定の知識を付けておくと、交流の際に大きな助けになると思います。また、歴史観点から意見を述べる機会も恐らくあると思います。一人の留学生として自分の国の歴史概念をはっきり伝えられるようにしっかり勉強しておきましょう。

※作成できましたら国際センターまで、Feelnote のプロジェクトよりご提出ください。

※ファイル名を、神奈川大学派遣交換留学修了報告書（派遣先大学・氏名）に変えてください。